

競技運営について

1 試合運営について

- (1) 各チームの1試合目の前に40分間の練習タイムを設ける。その後5分間の合同練習タイムに入る。事前の設定時刻を過ぎている場合は、前の試合が終了したら自動的に40分間の練習タイムに入る。40分間の練習タイムの間にコートを使用できるのは、1試合目のチームのみである。
- (2) 試合を行うチームのいずれかが連続試合となる場合、30分間の休息タイムを設ける。この場合は5分間の合同練習もこの時間に含める。但し(1)の事項が優先される。
- (3) 2・3日目については、第2試合と第3試合の試合間に、昼食休憩を兼ねた45分間の休息タイム(5分間の合同練習を含む)を設ける。
- (4) 各セットにおいて、リードするチームが13点目に達したときおよび、双方が30点目に到達したとき、30秒間の給水タイムを取る。但し、3セット目はコートチェンジを優先し、コートチェンジ直後に給水タイムを適用する。コート内の選手の給水場所は、エンドライン後方のプレイエリア内とする。その他の選手はウォームアップエリアもしくはベンチにて給水を行う。
- (5) 選手のエントリーは、JVA個人登録の方式に則り、大会参加申し込み時に提出されたメンバーとする。
- (6) 構成メンバー表提出は、以下の通りとし、提出先は本部とする。
 - <1～3日目> 第1試合については、代表者会議終了後、直ちに。
 - 第2試合以降については、前試合の終了後、直ちに。
 - <4日目> 決勝戦については、代表者会議終了後、直ちに。
- (7) チーム役員の変更は、所定の変更届を大会委員長に提出する。また、やむを得ない場合の変更は、大会委員長に申し出て了承を得る。なお、変更届の提出は同一大会内で1度に限られる。
- (8) マネージャーの変更は生徒間であれば自由とする。
- (9) 選手は同一のユニフォーム(背番号1～18を使用)とする。リベロについては、他の選手と明らかに違うユニフォームを着用する。なお、リベロ同士が異なるユニフォームでも差し支えない。
- (10) チーム役員は同一の服装とする。この規則に則さないチーム役員のベンチ入りは認めない。ただし、1日目については、この規定は適用しない。またマネージャーが生徒の場合は、チームで統一したトレーニングスーツでも差し支えない。
- (11) 各チームは、必ず協会指定の審判服と笛(長・短)を用意すること。
- (12) 監督、コーチ、マネージャーは、それぞれ規定のマークを明確に判別できる位置(左胸部が望ましい)に付けること。
- (13) トレーナーは試合中、指定された場所で待機すること。(場所については各会場の競技役員が指定)
- (14) ワイピングについては各チームでタオルを用意し、コート内の選手が行うことを原則とする。
- (15) 各チームは、ベンチ登録メンバーによるクイックモップを準備しても良い。ただしクイックモップは審判の許可のもと、コート内のワイピングを行う。
- (16) 1～3日目の各試合は1ボールシステムで行う。決勝戦は5ボールシステムで行う。

2 日程について

(1) 1日目の日程

- ・敷地内立ち入り開始は8：30、体育館での練習開始は9：00、代表者会議は9：15

(2) 2・3日目の日程

- ・敷地内立ち入り開始は9：30、体育館での練習開始は10：00、代表者会議は10：15

(3) 開会式は実施しない。

(4) 4日目の日程

- ・敷地内立ち入り開始は8：30、体育館での練習開始は9：00、代表者会議は9：15
- ・練習コートは、男子はAコート、女子はDコートとする。
- ・特設コートでの練習開始は10：00（女子）とする。
- ・決勝戦は女子が10：30開始（トスの時間）、男子は13：00開始予定（トスの時間）。
- ・ただし開始予定時刻を超過した場合、コートの準備が整ってから20分後をトスの時間とする。

(5) 男子決勝戦終了後に表彰式（男女）を行う。第3位については、3日目にコート表彰を行う。

3 審判について

(1) 規則は、令和5年度公益財団法人日本バレーボール協会制定の6人制競技規則及び高体連競技規則による。

(2) 監督の行動について監督は試合を妨げない、または遅延させない限り、アタックラインの延長線からウォームアップエリアまでの、自チームベンチ前のフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。ただし、ラインジャッジの判定の妨げにならないように配慮すること。

(3) 1・2日目の審判は原則として互審とするが、審判長の指示に従うこと。3・4日目の審判は本部で指名する。

(4) 1～3日目のコートオフィシャルについては、第1試合は第2試合の両チーム、第2試合以降は前の試合の敗退チームで行う。4日目は中部地区の高校バレーボール部に依頼する。

4 その他

(1) この大会参加チームの中から、優秀監督、優秀選手、優秀リベロを選考委員会で選考し、表彰する。

<選考委員>

（協会）専務理事、常務理事、事務局長、競技委員長、審判委員長、強化委員長

（高体連）委員長、副委員長、主事、強化委員長、強化副委員長

（主催者）テレビ静岡

(2) 決勝戦はテレビ静岡で放映されます。

(3) 会場使用について

- ・会場の使用については、利用規程に従いゴミ類は全て持ち帰ること。
- ・貴重品については、各チームで責任をもって管理する。
- ・物品等の破損については弁償することを原則とする。
- ・各会場とも駐車場については、各会場の指示に従うこと。
- ・各会場とも指定場所以外での喫煙は禁止とする。